



編集・発行

2008年5月号

No.395

カトリック幟町教会 (宣教企画部 広報係)

〒730-0016

広島市中区幟町4番42号

TEL (082)221-0621

FAX (082)221-8486

<http://www.nobori-cho-catholic.com>

主任司祭：後藤正史神父

協力司祭：アルベルト神父

「ただいま、広島の皆様」

アルベルト神父

イタリアで3年間、インドで1年間を過ごしてから、やっと4年ぶりに日本に、広島教区に戻るようになりました。

幟町教会の協力司祭及び司教秘書として任命されました。

皆さんには“初めまして”よりも“ただいま”“お久しぶり”という挨拶を送るのがふさわしいのではないかなと思います。

私のことを知らない方々もいらっしゃるので簡単に自己紹介させていただきたいと思います。

アルベルト・ベッラと申します。

北イタリアのミラノの近くに生まれ、1989年にPIME(ミラノ外国宣教会)の司祭に叙階されました。

1990年9月に来日しました。2000年に幟町教会に来ましたが広島教区に来る前に山梨県の甲府教会と佐賀県の武雄教会でも働きました。

これからも神様に近づき、キリストの愛の証し人として、マリア様の取り次ぎによって皆さんと一緒に再び歩みをしたいと思っています。

よろしくお願ひします。

キリスト教入門講座が始まります。

【アルベルト神父様の入門講座】

初めてキリスト教を知りたい方、初めて聖書のことを聞きたい方、キリスト教に出会ってみませんか。1年間の予定で入門講座が始まります。終了後、洗礼を希望される方には、引き続き準備の勉強をします。

日時 水曜日のクラス：5月14日(水)から毎週19:00~20:00

木曜日のクラス：5月15日(木)から毎週11:00~12:00

場所 カトリック会館2階 アルベルト神父執務室

申込 アルベルト神父まで。または受付で。

【後藤神父様の入門講座】後藤神父様の新規講座は7月からの予定です。

※バンガンス神父様の中断されていた入門講座を後藤神父様が引き継いで再開します。

水曜日 10:00~11:45 日曜日 16:00~17:45

洗礼志願式は6月15日(日)9時30分のミサ中、洗礼式は6月29日(日)9時30分のミサ中の予定です。

飛び込みインタビュー

山本紀久代

(やまもと きくよ)
(援助修道会シスター)



生年月日 1960年

霊名・受洗年 マルガリタ・マリア
(1960年10月16日受洗)

生い立ち、家庭環境

神奈川県藤沢市出身。4人兄弟の末っ子。明治時代、外国人の宣教師たちが夏休みを過ごすため家の離れに滞在されたことをきっかけに、祖父が洗礼を受けました。今では一族の多くが信者で、司祭やシスターになっている親戚もいます。自宅と教会が隣接していたので信仰生活はごく自然に身につきました。

修道生活を目指すきっかけとその時期

20歳位から、「幸せになりたいが、そのためにはどうしたらいいのだろうか？」と考えるようになりました。ちょうどそのころクリスチャン・ライフ・コミュニティ(CLC)の学生グループに出会い、自らのうちに語りかけてくださる神様に聴く、祈りの味を覚えました。このことが修道生活へとわたしを導いた、遠いきっかけです。

誰とのコミュニケーションもそうですが、神様との対話にもある種のテクニックというか、作法のようなものがあります。もちろん必要なら神様はそんな手順を飛び越えて私たちに語られますが、普段慌ただしく、

忙しく動き回っているわたしたちは、神様からの語りかけを聴くには、スイッチを切り替えなければなりません。この切り替えのコツをつかむ面白さにはまった、とでも言いましょうか。年に一度は、3日～4日の個人指導での祈りの時間(霊操)を持つようになり、私にとっての幸せとはどのようなことなのかを少しずつ見つめていったわけです。

選定の黙想のときに、今までどれほど神様から愛されてきたか、その大きさ、深さ、広さに圧倒されました。どうやってお礼を言ったらいいかな、と考えているうちに、わたしの存在そのものをプレゼントしたいと思うようになり、修道者の道を選びました。これは本人にとっても晴天の霹靂！大変びっくり。神様のいたずらです。

学校卒業後にバイオリンの講師として音楽教室で働いていましたが、生き方と信仰生活の統合を求めて、修道会に入ることを決めました。修道会を選ぶ際に、特定の活動(専門職)に固執しないことや、活動範囲が国内外問わないこと、またイグナチオの霊性を生きる会であることなどから、学生時代から身近であった援助修道会を選択しました。28才の頃だったと思います。

どんな修道者を理想とされていますか？

う～ん、やはりわたしの理想はイエス・キリストその人です。人の一生は短いもの。「わたしの後に従いなさい」と言われた方だけを見つめて歩んで生きたいです。これが、すぐ横道にそれちゃうんですけど・・・。

現在の思い

4月から、「平和の使徒推進本部」の専従者として働かせていただくことになりました

た。5年半ぶりの広島。春の訪れを歌う花々のように、わたしの心もウキウキしています。懐かしい場所ではありますが、新しいわたしが新しい心で、新しい仕事に関わらせていただきたいと思います。

他の小教区との違い。幟町の共同体に期待すること

この教区、そしてこの小教区には動かしがたく刻印された使命があります。自分で選んだわけではなく、**平和の使徒となる**という使命が神によって与えられているということは、重い使命ではありますが、すばらしい特色だと思います。その境内で、しかも「平和の使徒推進本部」の専従者として働かせていただけることを大変うれしく思っています。

今年の教区のテーマ「今、殉教を生きるとは？」ということ、自分のことばにすると、死んだ気で赦すといったようなことかなと思っています。赦すってなかなか難しいのですが、どんな小さなところからでも、自分を、そして人々を赦し、和解を積んでいくなら、個人としてだけでなく、共同体としてもさらに成熟していけるのではないのでしょうか。目に見える活動に参加することも大切ですが、それがかなわない時でも、自分という宇宙の中に平和を打ち立てていく営みを、共に歩いていきましょう。



外尾悦郎氏をお迎えして



TK (府中地区)

4月15日(火)世界平和記念聖堂に彫刻家外尾悦郎氏をお迎えし、ス

ペインの天才建築家アントニオ・ガウディ作のサグラダ・ファミリアについてご講演していただいた。この教会は、126年前から建築がはじまったが、いまだに完成してなく、ガウディの遺志を継いだ建築家・彫刻家たちによって今も作り続けられている。いつ完成するのかわからない・・・とても不思議な建物だ。

シルクハットにダブルの礼服という独特のスタイルで、奥様とお二人でおいでた姿は、威厳があった。お話もまるでガウディと日々接した人でなければ語れないような、興味あふれる内容で、氏のガウディへの篤い想いが感じられた。風変わりでユニークな建築を多少なりとも理解することができた。

幼いころからリウマチを患い、学校へもろくに行けなかったガウディであったが、自然を相手に遊び感性をみがき、それが作品の様々な場所に生かされ、サグラダ・ファミリアの独特の美しさとして表現されている。世界平和を記念する聖堂の「キリストの平和を求める心」と「日本らしさ」とを融合させた美しさとも相通じるところがあるように思う。

講演後、思いがけずお食事をご一緒することになり、ノミと錘で石を加工するうえでの苦労をはじめ、講演ではお話しいただけなかった裏話を伺うことができた。すばらしい一日だった。

運 営 委 員 会 か ら

■2008年度 幟町教会重点目標

①教区のモットーである『平和の使徒となろう』(平和・きょうどう・養成)『今殉教を生きるとは?』を、行事、活動に活かせるよう取り組む

②地区の活性化

■ 三次教会創立 50 周年感謝ミサ

4月26日(土) 司式三末司教

山深い盆地にある三次教会は50年前にラサール神父の呼びかけでアルバレス神父が志願され福音宣教が開始された。その後、歴代の神父に引き継がれ、7年前から創立時のアルバレス主任司祭が福音宣教に携わっている。(幟町参加者10名)

■ ペトロ岐部と187殉教者の精神を学ぶ会

キリストの霊性を貫いた不退転の精神を学びましょう。

①毎月第4金曜日ミサ後(講師:後藤神父)

②毎月第4日曜日ミサ後(講師:野間神父)

【4月】4/25(金) 後藤神父 参加者31名

4/27(日) 後藤神父 参加者25名

【5月】5/23(金) マリアホール

5/25(日) 研修室

■ 津和野乙女峠まつり 5月3日(土)

浦上四番崩れで流された人々を想い祈った。(司式:三末司教 参加者:後藤神父+野間神父+23名=計25名 その他5名)

■ 尾道教会献堂式・落成式 5月6日(火)

(司式:三末司教)

主の聖霊の光が、爽やかで美しい新聖堂の隅々までに輝きわたり神の恵みの満ち溢れた献堂、落成式でした。祝賀会、尾道国際ホテルでは様々の方々がご挨拶の中で、教会の歩みを語られました。

■ 聖霊降臨の主日・三末司教公式訪問

5月11日(日)

堅信式 受堅資格者 2007年9月以前に受洗した方(大人7人 小人15人)

祝賀会 多目的ホール 立食

■ 広島地区合同祈りの集い 5月16日(金)
10:00~ 廿日市教会 担当:後藤神父

■ 信徒総会 5月18日(日) ミサ後
挨拶:主任司祭

2007年度活動報告・決算報告
運営委員の承認

2008年度活動計画案・予算案

■ ペトロ岐部と187殉教者列福式典

11月24日(月)

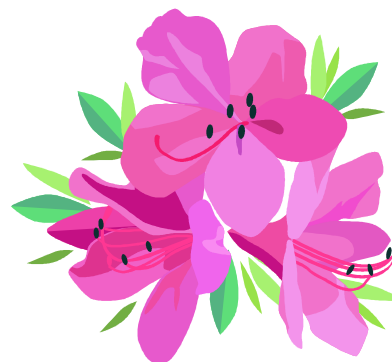
幟町申込者78名(日帰り、1泊2日、2泊3日)

■ カトリック幟町教会 施設、設備、備品
使用管理規則を作成した。

■ 5月の予定

・ 運営委員会 5月18日(日)13:30

・ 光の園バザー 5月25日(日)



日曜学校
リーダーから

日曜学校、入学おめでとう

今年もかわいい一年生が5名入学してきました。これから、秘跡やいろんな人たちとの出会いを通じて立派な教会の子になれるように祈ってます。